

みなとぴあボランティアレター 第29号

新潟市歴史博物館 みなとぴあ／2016.3

11/15 ボランティア研修旅行 越後国府をたずねる旅(三都物語めぐり)

上越には、奈良時代には越後国府がおかれ、中世から近世にかけては、春日山城・福島城・高田城という各時代を象徴する三つの城が築かれました。悠久の歴史と、その魅力を発信している人々の活動に触れてきました。

最初に伺ったのは福島城跡。江戸初期に堀氏が築城したものの、約7年という短命に終わり、遺構もほとんど残っていません。城のジオラマを制作し、その存在と魅力を伝えている「福島城を愛する会」の方々にお会いしてきました。次に向かったのは、流罪の親鸞聖人が上陸した場所と伝わる居多ヶ浜。「五智歴史の里ボランティアガイド」の方と落ち合い、五智国分寺、居多神社と史跡をめぐりながら解説していただきました。昼食後には、中世の山城である春日山城跡へ。案内してくれたのは「上杉おもてなし武将隊」です。姿だけでなく、口調やふるまいも徹底していて、かつての居住地という視点で城跡を案内していただきました。

企画してくださった幹事の鎌田誠司さん・川上欣一さん、誠にありがとうございました！

- ①五智国分寺にて。野外用に、拡声器でのご案内です。
- ②福島城を愛する会のみなさん。小雨の中お見送りしてくださいました！
- ③福島城のジオラマを前に、丁寧な説明を受けました。
- ④春日山の頂上にあたる本丸跡地にて。



ありがとうございました～！！





①地下 1 階の展示。イタリア軒の歴史を知ることができます。

②2 階のレストラン「ローザ」の一角。こだわりの空間ですね。

③居酒屋の座敷とはまた違い、広々とした空間。新年の挨拶がてら、いろんな方と話をしていくには最適でした。

④幹事の山崎さんより、席のくじを活用してサプライズのプレゼントが！粋な計らいありがとうございました。当選の方々おめでとうございます。



今年の新年会はイタリア軒でした！幹事の山崎雄さん・田村裕子さんの企画と手配、そしてイタリア軒で働いていらっしゃる野沢俊明さんのご協力で実現しました。開会前には、2015年にリニューアルした館内を特別にご案内いただきました。誠にありがとうございました。

新年会は5階の小宴会場ジェノヴァにて。貸切の空間で、みなさん自由に席を移りながら、あちこちで会話の輪が広がっていました。

みなさま、今年も一年よろしくお祈りします！

ボランティア活動

アルバムづくり

みなとびあボランティアは、博物館の開館とともに活動をスタートし、毎年新たな仲間を加えながら、10年以上の月日を博物館とともに歩んできました。今年で13年目を迎えることになりましたが、節目の10年を経過したことで活動記録集制作の提案がありました。これを受け、これまでの活動を振り返る写真を、年度ごとに集めています。

今年の1月で平成23年度までの写真を選び終わりました。毎年恒例の行事もありますが、やはりその年ごとのさまざまなお思い出がよみがえってくるようです。上映会のような形で思い出写真を楽しむ会となっておりますので、ぜひお気軽にご参加ください。



※通常はセミナー室で行っています。

次回は2010年度分
4月21日(木)13:30～
セミナー室にて

楽しくガイドを！ コスプレ研究会

2/28の試着会にて

①時代ごとにズラリと並べられた衣装。これらは江戸時代から近代のもので、部屋の反対側には古代～中世の衣装がもう1列分並んでいました。

②サンプル撮影のため次々と衣装を試す面々。不思議と似合い、歓声が飛び交いました。



「博物館でコスプレ研究会が結成されて活動している」と言うと、必ず驚かれます。博物館とは結びつきにくい言葉のイメージが、新鮮な反応を引き出してくれるようです。これは、木村郁子さんが中心となって活動している会で、常設展示室および敷地内の歴史的建造物に関わる各時代の衣装を作っています。それらを身に着け、お客様もボランティア自身も楽しくガイドすることを目指しています。

驚くべきは、これらがほぼ手作りだということ！ボランティアの中で古着の寄付を呼びかけ、スーツを作り替えた袴や、ストレッチ素材の布を活用した日本髪など、アイデアと技があふれた衣装群ができあがりました。また、展示資料や文献資料にあたりながらの衣装作りは、まさに研究会。みなさんの熱意に頭が下がります。

下の写真は、各時代の衣装サンプル、その一部です。まだまだあるのです…！ 4/10 塔屋見学会と同時開催のスタンプラリーで近代の衣装がついにデビュー、5/1 常設クイズラリーでは全時代の衣装をお披露目予定です。



新規ボランティア研修

来年度の活動に向けて、新規ボランティアの研修も佳境を迎えています。

今年研修を受けている新規ボランティアさんは10名。加えて、すでに登録されているボランティアさんも、まだ研修を受けていない種類へのチャレンジで3名が参加されています。

- ①常設展示室にて、学芸員による研修の様子。
- ②敷地の旧新潟税関庁舎前にて、先輩ボランティアのガイド実演。



今回新規のみなさんは、年齢層も幅広く、遠方から通ってきている方、歴史学習にしみじみと楽しさを感じている方、この機にはじめてみなとびあを訪れたという方など、さまざまな方が集まってくれました。

もちろんまだ全員が登録とは決まっていますが、ぜひ、ボランティアに加わってくださると嬉しいです。

4/10 塔屋見学会 2016 [塔屋でお花見]開催!

今年の6月から、旧新潟税関庁舎は改修工事が始まります。

予定では2018年まで、しばしの別れ…。そこで!

4月10日(日)、今年は桜の季節に合わせて塔屋見学会を開催します。

通常公開していない塔屋のご案内のほか、敷地の歴史的建造物をめぐるスタンプラリーも開催。スタンプラリーでは、コスプレ研究会制作の衣装がデビュー! また、おだんごなどの販売もあり、敷地内で自由にお花見を楽しめます♪ スタッフの方はもちろん、スタッフとしてはなかなかお時間が取れない方も、ちょっと応援がてらお花見を楽しみませんか? ぜひお待ちしております!



【編集後記】

29号は、秋以降のイベントと、来年度に向けた活動のいくつかをご紹介しました。新規ボランティアさんを含め、新たな挑戦へと向かう姿、すてきですね。とはいえ、挑戦は、日頃のガイド・サポートなど、これまでボランティアのみなさんが繰り返してきたベースとなる活動があってこそ。マンネリと言われるほどの活動も大切にしていきたいです。(中村)

みなとびあ歴史発見プロジェクトは、こどもからおとなまで幅広く、みなとまち新潟の歴史に親しみ、自ら歴史を発見する喜びを知ってもらい、まもなく開港150周年を迎える新潟の街をみんなで盛り上げていこう! という事業です。

「みなとびあ歴史発見プロジェクト」は、下記の地域の企業・団体のみなさんからご協賛をいただいています。

NST

日和山五合目

北陸ガス

NSGグループ

Water Shuttle

本間組

新潟造船

第四銀行

堀川